

お知らせ

平成20年9月29日
国立大学法人
徳島大学

「技術戦略マップ2008講演会」及び「平成21年度技術開発 関連施策合同説明会」の開催について

徳島大学知的財産本部は、政府が促進する重要技術分野とその将来像を示した「技術戦略マップ」の講演会を別添のとおり、経済産業省四国経済産業局と共同で開催しますのでお知らせします。本講演会は、徳島地域では初の開催となります。

また、併せて、経済産業省、(独)科学技術振興機構(JST)及び徳島県の各機関が実施する平成21年度の技術開発関連施策の合同説明会も開催しますのでご案内します。

技術戦略マップは、経済産業省が新産業の創造や国際競争力の強化のために必要な重要技術について、将来的な技術目標及び研究開発以外の関連施策等を一体的に示したものです。いわば、研究開発投資の戦略的実施のナビゲーターともいうべきロードマップです。政府が示す重要技術分野とその将来像を知ることは、自身の研究開発の方向付けに役立つのみならず、技術の進展に関する産学官の共通認識を知ることがを意味します。また、公募事業においては、提案内容が技術戦略マップにどのように位置付けられているのか明確にすることが求められつつあります。第1部では、この度、経済産業省でまとめられた「技術戦略マップ2008」の概要と個別分野についてご講演いただきます。

第2部では、経済産業省、JST及び徳島県各機関から平成21年度の技術開発施策を中心に説明いただきます。次年度の公募事業は、各機関とも年明けに募集が開始される場合が多いですが、締切り直前に説明を聞いてから準備していたのでは、特に、産学官でのコンソーシアム体制が必要な事業などでは、効果的な対策が立てられません。次年度事業について今から情報を入手し備えておくことが大切です。

自身の研究開発の戦略的な方向付けに役立てたい方、来年度に外部競争的資金の獲得を目指したい方、企業や大学等の研究者の方々を始め、企画開発部門の方々など、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

徳島大学 知的財産本部 産学連携研究企画部 (担当: 矢野)

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1

TEL:088-656-7592 FAX:088-656-7593

E-mail:center@ccr.tokushima-u.ac.jp

http://www.ccr.tokushima-u.ac.jp/topic/081014gi_jyutu.html

「技術戦略マップ2008」講演会 平成21年度「技術開発関連施策」合同説明会

(別添)

主催: 経済産業省 四国経済産業局、徳島大学 知的財産本部 産学連携研究企画部

共催: JSTイノベーションサテライト徳島、徳島県、徳島大学工学部、徳島大学イノベーション人材育成センター、
(株)テクノネットワーク四国(四国TLO)、徳島県技術移転連絡協議会

技術戦略マップは、新産業の創造や国際競争力の強化のために必要な重要技術について、将来的な技術目標及び研究開発以外の関連施策等を一体的に示したものです。いわば、研究開発投資の戦略的実施のナビゲーターともいえるべきロードマップです。政府が示す重要技術分野とその将来像を知ることが、自身の研究開発の方向付けに役立つのみならず、技術の進展に関する産学官の共通認識を知ることが意味します。また、公募事業においては、提案内容が技術戦略マップにどのように位置付けられているのか明確にすることが求められつつあります。第1部では、本マップの概要と個別分野についてご講演いただきます。

第2部は、各機関から平成21年度の技術開発施策を中心に説明いただきます。次年度の公募事業は、各機関とも年明けに募集が開始される場合が多いですが、締切り直前に説明を聞いてから準備していたのでは、特に、産学官でのコンソーシアム体制が必要な事業などでは、効果的な対策が立てられません。次年度事業について今から情報を入手し備えておくことが大切です。

自身の研究開発の戦略的な方向付けに役立てたい、来年度に外部競争の資金の獲得を目指したい、企業や大学等の研究者の方々を始め、企画開発部門の方々など、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成20年10月14日(火) 13:30~17:00

場所 徳島大学産学官連携プラザ 産学連携ホール(3階)

徳島市南常三島町2-1(常三島キャンパス)

対象 企業、大学・高専・公設試等の研究者を始め、どなたでも参加できます(無料)

※定員50人(先着順)

プログラム



【第1部】技術戦略マップ2008講演会

技術戦略マップ2008 — 総論(13:30~14:10)

講師: 経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 課長補佐 清丸 勝正 氏

技術戦略マップ2008の策定プロセスに関わった経験を基に、大学や企業の研究者が技術戦略マップをどのように活用することができるのか、マップの構成や活用事例も含めて基本からご説明いただきます。

技術戦略マップ2008 — 個別分野の紹介(14:10~14:50)

講師: 経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 産業技術総括調査官 有村 隆志 氏

経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 研究開発専門職(技術戦略) 前川 睦敏 氏

技術戦略マップ2008の中で、資源、エネルギー、環境の制約問題と経済成長が両立する持続的発展可能な産業・社会への転換を描いた「グリーン・サステイナブルケミストリー分野」、「持続可能なものづくり技術分野」について、その概要をご説明いただきます。

(独)産業技術総合研究所の研究戦略について(15:00~15:30)

講師: (独)産業技術総合研究所 企画本部 総括企画主幹(研究分野総括) 高辻 利之 氏

(独)産業技術総合研究所は、産業の基盤から応用までの研究開発を行っている日本最大級の公的研究機関です。社会の動向を把握し、研究の方向性を定めるために毎年策定している「研究戦略」についてご説明いただきます。

【第2部】平成21年度技術開発関連施策(競争的資金制度)合同説明会

経済産業省(15:40~16:10)

説明: 経済産業省 四国経済産業局 産業技術課 調査官 新居 勉 氏

経済産業省が来春公募する予定の研究開発事業のうち、「地域イノベーション創出研究開発事業」、「地域資源活用型研究開発事業」について、事業の概要、必要とされる技術内容・レベル、技術戦略マップとの関係のとらえ方などをご説明いただきます。

JST(科学技術振興機構)(16:10~16:40)

説明: JSTイノベーションサテライト徳島 事務局長 山岸 恒夫 氏

JSTには基礎的研究から実用化研究にわたり、大学・高専・公設試・企業等の研究者がご応募可能な公募型研究開発制度が各種あります。今回は「地域イノベーション創出総合支援事業」をはじめ、JSTの主な競争的研究資金制度についてご説明いただきます。

徳島県(16:40~17:00)

説明: 徳島県商工労働部新産業戦略課 主査兼係長 林 泰右 氏

「とくしま経済飛躍ファンド(LEDパレイ推進枠、地域資源活用枠、農工商連携枠)」についてご説明いただきます。本制度は、中小企業者等が行う新商品・新技術の開発等の先進的な取り組みに対して、事業の実施に必要な経費の一部を助成するものです。

「技術戦略マップ講演会・技術開発施策説明会」参加申込書

申込方法：FAX（088-656-7593）又はE-Mail（center@ccr.tokushima-u.ac.jp）にて、以下必要事項をご記入の上、知的財産本部（担当：矢野）までお申し込み下さい。

申込締切：平成20年10月8日（水）まで

※ 締切後のお問い合わせは、以下「お問い合わせ先」までご連絡ください

機関名			
電話番号		FAX番号	

参加者	御氏名	
	所属	
	E-mail	
	申込内容	第1部 ・ 第2部 ※参加したいプログラムすべてに○印を付けてください
参加者	御氏名	
	所属	
	E-mail	
	申込内容	第1部 ・ 第2部 ※参加したいプログラムすべてに○印を付けてください
参加者	御氏名	
	所属	
	E-mail	
	申込内容	第1部 ・ 第2部 ※参加したいプログラムすべてに○印を付けてください

【通信欄】

【お問い合わせ先】

徳島大学知的財産本部 産学連携研究企画部 (担当: 矢野)
〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1
TEL:088-656-7592 FAX:088-656-7593
E-mail:yano@ccr.tokushima-u.ac.jp
<http://ccr.ccr.tokushima-u.ac.jp/>



会場

産学官連携プラザ

住所: 徳島市南常三島町2-1
電話: 088-656-7592
(産学連携研究企画部)



【校内案内】
工学部正門より入り、
工学部メインストリートを直進、
光応用工学科棟を左折

徳島市南常三島町2-1